

近世城郭内の復元建造物等の実態について

1. 復元の定義

歴史的建造物の復元とは、今は失われて現位置に存在しないが、当時の規模、構造、形式により遺跡の直上に建築物そのほかの工作物を再現する行為復元建造物、外観を似せたもの（外観復元）、その場所に存在したことが明確でないもの（模擬）などがある。天守の場合はそれらは外観復元天守や模擬天守等と呼ばれ、これとは別に、戦災による焼失や滅失した建造物を復興した復興建造物もある。

2. 復元建造物の国内実態

国指定史跡の近世城郭等における、新しく復元された天守、RC 造の復興天守	1 4 件
国指定史跡の近世城郭等における、新しく復元された建造物、外観復元を含む	1 6 6 件
近世城郭等における自治体における建造物復元の要望	6 4 件
国指定史跡以外の近世城郭等における、新しく復元された建造物、外観復元を含む	1 1 5 件
国指定史跡の近世城郭等における歴史的建造物	2 2 6 件
国指定史跡以外の近世城郭等における歴史的建造物	6 0 件

- ・復興天守、模擬天守等は建造されたのは平成 1 0 年以前。
- ・平成に入ると復元天守は木造が多くなる。
- ・復興天守は、国指定史跡では昭和 4 1 年の岡山城や福山城が最後。
- ・模擬天守等は犬山城や丸岡城を参考にしたものが多い。
- ・ほとんどの復元建造物等が博物館類似施設、展望台、観光施設、集会所などの機能を有している。